

製品名: SH2D4A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17836**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	SH2D4A
別名	SH2D4A; SH2A; SH2 domain-containing protein 4A; Protein SH(2)A
遺伝子 ID	63898.0
SwissProt ID	Q9H788
免疫原	抗血清はヒト SH2D4A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 180-220

背景

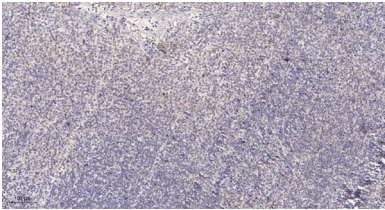
配列注意: 翻訳上は stop と表記されます。配列注意: 翻訳上は N 末端が延長されています。類似性: SH2 ドメインを 1 つ含みます。組織特異性: 普遍的に発現します。一部の癌において異常発現します。配列注意: 翻訳上は stop と表記されます。配列注意:

翻訳上はN末端が延長されています。類似性: SH2 ドメインを1つ含みます。組織特異性: 普遍的に発現します。一部の癌において異常発現します。、

研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞型マーカー; 腫瘍関連; 細胞骨格/ECM; 細胞接着; 細胞接着分子; 内皮; シグナル伝達; タンパク質リン酸化; チロシンキナーゼ

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30分)。